



# 楠隼中学校・高校だより

全国から生徒が集う全寮制中高一貫教育校

高校

Atelier Nansyun



高校3年生 出水田 小次郎君の作品についてインタビュー

**1. この作品のタイトルを教えてください。**

出水田君：鴻門の会（読み方：こうもんのかい）です。

**2. どんなテーマで描きましたか？**

出水田君：古代中国の歴史書「史書」の一節、「項羽と劉邦」のワンシーンを描きました。

**3. 一番こだわったところはどこですか？**

出水田君：画面手前側の盃を持った手の書き込みを頑張りました。

**4. 制作にどれくらい時間がかかりましたか？**

出水田君：4月中旬から8月末まで、毎日1時間半程度取り組みました。（構想から下書き、完成まで）

**5. 一番難しかったところは？**

出水田君：人物の顔を描くのが難しかったです。

**6. このアイデアはどこから思いつきましたか？**

出水田君：迫力のあるシーンを描いてみたいくて、授業で習った漢文の中に出てくる戦闘シーンをチョイスしました。

**7. 描いているとき、どんな気持ちでしたか？**

出水田君：常に仕上がりがどんなふうになるのかわからなくて不安になりながら描いていました。

**8. 途中でうまくいかないことはありましたか？**

出水田君：暗闇の中で炎に照らされた人の肌の色がわからなくて試行錯誤していました。

**9. それをどう乗り越えましたか？**

出水田君：顧問の先生が炎に照らされた顔の参考画像をプリントアウトしてくださったので、それをみながら描きました。

**10. この作品を通して学んだことは？**

出水田君：主に二つあります。①油絵を仕上げるには、写實的に描く力とは別に、色をうまく合わせる感覚が必要ということ。（自分には残念ながらありませんでした笑）②作品を仕上げるにあたって、その作品で何を表現したいのかと、最終的な仕上がりをどのようにするかを心に思い描きながら描く必要があるということ。

**11. 次に挑戦したいことは？**

出水田君：今度は小さめのキャンバスに、風景を描く練習をしたいです。

**12. 本校の好きなおところは？**

出水田君：自分のやりたいことや興味のあることを探す環境が整っているところです。

**13. 先生や友達からどんな言葉をもらいましたか？**

出水田君：顧問の先生から「最後まで頑張って描き上げたね」と言われたのと、友達から「迫力のあるいい絵だね」と言われたのが嬉しくて心に残っています